

今週の富大生

# Weekly TOMIDASEI

第39号

都市デザイン学部  
都市・交通デザイン学科  
2年  
兵庫県立姫路西高等学校  
(兵庫県)

来たれ！全国の鉄道マニア

富山大学鉄道研究会「とみてつ」へ



## 生まれた時から鉄道好き

父と兄が鉄道好きで、生まれた時から生活の中に鉄道が取り込まれていました。兵庫県姫路の実家からは山陽新幹線がいつでも見え、鉄道オタク歴は20年になります(笑)  
電車に乗ること、写真を撮ることに加え、電車関係の文献を読むことも好きでした。

## 生徒会活動で、チームで活動する面白み

中学・高校では生徒会活動に関わりました。先生や同級生、先輩後輩と関わる中で、人と関わって何かを成し遂げるのは面白いと感じました。  
電車に対しても、当初は運転士や整備士などの道も考えました。しかし、生徒会活動を通じて、行政や鉄道会社など様々な人と関わりながらまちづくりをしていきたいと考えようになりました。  
コンパクトシティ政策で先進的な街づくりに取り組む富山で、鉄道と街づくりについて学びたいと思い、富山大学都市デザイン学部の都市・交通デザイン学科への進学を決めました。

## 「とみてつ」リーダーに

大学に入学すると、都市・交通デザイン学科には鉄道好きの同志が15人ほどいました。  
入学当初の部活紹介に「富山大学鉄道研究会(とみてつ)」があり、ぜひ入りたいと思い参加しました。同期のメンバーが「鉄研を面白くするためにジオラマを作る！」と話してくれたので、僕は広報や事務などサポートの役割を担う、部長の役に手を挙げました。僕たちの代から「らい富れいる」という部誌を作りました。これまでの活動でリーダーになったことがなかったのでやってみたかったこと、X(現:Twitter)やYouTube上での広報活動に楽しさを感じており、やりがいを感じています。

## 概ね趣味と通じる大学での学び

久保田善明教授の「都市景観デザイン」の授業で、大学と一体になった五福公園をお題として手を動かしてジオラマづくりをしました。自分の中で都市計画を描いて作ること、どのようにプレゼンするかを考えながら進めるのが楽しかったです。  
建築・土木関係の授業でも、鉄道以外の学問の目線を知ることが出来るので、視野が広がるのが良いところです。大学卒業後は、鉄道を通じたまちづくりをしたいと思っているので、そのために鉄道以外のことにも積極的に学んでいます。



## 来たれ、全国の鉄道マニア

今鉄道好きな人、昔鉄道好きだった人、どんな方もまずは鉄道に対するハードルを持たずに来てください！  
「とみてつ」に入ると、鉄道王国・富山の良さがきっとわかるはずです！  
富山大学鉄道研究会の公式X、YouTubeチャンネル「富りっぶ(とりっぶ)」をぜひご覧ください。

富山大学鉄道研究会(とみてつ)  
公式Xはこちら



富山大学鉄道研究会(とみてつ)  
公式YouTubeチャンネル「富りっぶ」はこちら

